

白門四八会

中央大学学員会白門48会 会報12号
(題字：故中央大学総長 高木友之助先生)

12

発行日：平成19年9月25日
発行人：赤羽進一郎
発行所：中央大学学員会白門48会
東京都千代田区神田駿河台3-11-5
中央大学駿河台記念館学員会事務局
TEL：03-3219-6175
ホームページ URL
<http://www.gakuinkai.com/hakumon48kai/>
制作：(株) ディスカバリー

第9回白門48会総会開催

赤羽進一郎氏を新会長に選出 来年の会創立10周年に向け始動



懇親会での記念撮影

二〇〇七年六月二十三日(土)、スクワール麹町(JR四谷駅前)で白門四八会第九回総会・懇親会が開催された。

総会参加者は総会四一名、懇親会四三名。遠方からは黒羽一記(京都)関西支部部会長、木村康平(新潟)会員を迎え、また、白門三八会から幹事長の久保雅孝氏、白門四六会から常任幹事鈴木昭男氏の来賓をお迎えし、懇親会ではお楽しみ抽選会を実施、旧交を暖め懐かしくも楽しいときを過ごした。

引き続き二次会は、二九名の会員が参加し、付近の「四谷倶楽部」で行った。この店の看板はおなじみの「C」マーク付きで「中央大学四谷倶楽部」となっているなど、ママさんがたいへんな中央大学ファンであり我々を歓待してくれた。理工学部の土木工学科卒業生が多く利用しているためとのこと。それなりに高級感もありながら六千円程度で安心して飲め、食事(ただし、食事が必要な場合は、事前に予約が必要。食事があってもなくても料金は同じというのが面白い)が付いて、カラオケも唄い放題なので、ママさんは、是非ご利用くださいとのこと。

中央大学・四谷倶楽部
TEL.03-3357-7228

第九回総会報告

議題① 二〇〇六年度事業報告並びに決算

横田幹事長から二〇〇六年度事業報告、湯川会計担当副幹事長から同決算報告があり、あわせて国領会計監査から監査報告が行われ、異議なく承認された。(別掲活動報告、六頁二〇〇六年度決算参照)

議題③ 二〇〇七年度予算

湯川会計担当副幹事長から事業計画に基づく予算が提案され異議なく承認された。(二〇〇七年度予算は掲載省略)

議題④ 母校の二五周年記念事業への協力について

議題② 二〇〇七年度事業計画
横田幹事長から、今年も引き続き関西支部、東北支部で合同幹事会を開催すること。大学主催のホームカミングデーに会として参加するなどの事業計画が提案され異議なく承認された。(七頁活動計画参照)

堀井会長から、母校の二五周年募金については、二〇〇七年五月末日現在、白門四八会支部募金目標額一〇〇〇万円の七〇%を達成している。二〇〇八年はちょうど白門四八会創立一〇周年となることから、スタートする「白門四八会創立一〇周年記念プロジェクト」として、一〇〇〇万円を今年度中に達成したい。

第9回総会の会場風景



については、未達成額を各会員への按分負担としたい。具体的には、役員はさらに一人三万円を目標に、中央大学教職員の会員は合計額一五〇万円を目標に、分担して寄付することが提案され、教職員の会員はたいへんではないかとの意見もあったが、最終的には笑顔で承認された。

議題⑤ 役員の改選について
堀井会長から、役員の負担と

会の組織としての継続性から、幹事以外の役員は会則により二年任期で半数が交代することとなっており、今年には会長の改選となる旨の報告があった。引き続き議長が立候補者を募ったところいかなかったことから、堀井会長から、資料の通り役員を選任したいとの提案があり異議なく承認された。(五頁新役員一覧参照)

議題⑥ 白門四八会創立一〇周年記念事業への取組みについて

堀井会長から、来年は白門四八会創立一〇周年となることから、「白門四八会創立一〇周年記念プロジェクト」をスタートさせて、記念行事の準備を進めたいとの提案があり異議なく承認された。

会長挨拶



堀井 勉
(理工学部卒)

本日はお忙しい中、白門四八会第九回総会にご出席頂きまことにありがとうございます。今年度はラ・ニンニャ現象が発生したため、梅雨は短く、夏は

猛暑との予報です。本日も梅雨とは思えない快晴となっており、猛暑の到来を予想させます。

さて、白門四八会も、平成一年六月に結成され、丸八年が経過し、いよいよ九年目を迎えました。私が三代目の会長になつてから二年が経過し、その間、幹事さん、役員さんのご尽力により、また会員の皆様のご協力により、ますます発展しており、この間のご努力・ご協力にあらためて感謝申し上げます。

この一年間で会員は約九〇名増加し、また、東北支部が設立され、昨年一月に、松島にて第一回合同幹事会を盛大に開催いたしました。今年も岩手県水沢で八月に第二回が準備されており、関西支部も活発に活動しており、白門四八会も全国規模で活動の輪が広がっております。

当会は中央大学卒業同期生の会として、各種親睦活動を活発に行っており、同好会活動もますます充実してきており、昨年度はゴルフ同好会の復活がなされ、一六もの同好会が活発に会員の親睦活動を行っております。たくさんある同好会の中で、箱根駅伝応援同好会の活動は、既に同好会活動の枠を超えてまわりました。箱根大平台での活動は全国へTV中継され、全学

レベルで有名になってまいりました。また、学内広報誌「HAKUMON中央」にも大平台の地主さんと白門四八会との暖かい交流の様子が掲載されました。

一方、当会は学員会の支部でもあり、中央大学の発展のための活動にも協力しております。特に、一二五周年記念事業募金活動においても幅広いご協力を頂き、総額約七三万円、目標額の七一%を達成いたしました。前後の年次支部と比較してもかなりの成果を挙げております。これも会員の皆様のご協力の賜物と感謝いたしております。

ところで、日本を代表する中央大学出身者の活躍が目立って多い一年でした。

新しい顔を持つ大学となり、当会も活発な活動を通じて、より多くの友人の輪を広げ、会員の皆様の更なる発展に寄与できるものと考えております。そして、当会をいま以上に活性化することが、母校・中央大学の益々の発展にもつながって行くものと考えております。

今後とも会員の皆様ならびに関係者の皆様には、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。重ねてお願い申し上げます。ありがとうございました。宜しくお願い申し上げます。

新会長挨拶



赤羽進一郎
(商学部)

会員の皆様には、お元気で活躍のことと思います。六月の総会で四代目の会長に就任いたしました赤羽進一郎でございます。白門四八会も九年目を迎えました。今後ともますます会が発展していくよう微力ではございますが、全力で会長職に取り組んでいく所存でございますので、皆様の更なるご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、会長就任にあたりまして、次に申し上げる二点について、特に注力していきたいと考えています。

まず第一に、白門四八会の組織の拡充・強化です。団塊の世代に位置付けられている我々も、二、三年後に還暦を迎え、徐々に現役あるいは社会の第一線から退いていく訳ですが、その時残りの人生の生きがい、心の支えになるいくつかの選択肢として、人生の一番多感な時をともに過ごした大学の同期が集う白門四八会があると思えます。し

たがって、今後四八会に更にくの人が加入していただけるように、組織の拡大強化を計っていきたく思います。すなわち同好会活動を活発に行うと同時に、地方支部を充実させ全国規模の会に維持・発展させたいと思っております。

くしくも来年六月、四八会は創立一〇周年を迎えますが、多くの人が会に参加していただくきっかけになるよう、魅力ある記念行事を実施したいと考えております。

第二は、中央大学一二五周年記念事業の一環である募金達成への協力をお願いです。白門四八会は、学生会の支部でもありますので、母校中央大学の発展の為に記念事業にも、会として協力していく必要があります。その一環として、一二五周年記念事業への参画を行っています。四八会としての募金目標額は、一千万円と定めております。皆様のご協力により既にその七十二%が集まっていますが、来年の白門四八会創立一〇周年を迎えるにあたり、目標額を何とか達成出来るよう、皆様の更なるご協力をお願いしたいと思います。最後になりますが、白門四八会の益々の発展と活性化のために、会員の皆様の一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

同好会活動報告・予定

あなたも参加してみませんか

温泉同好会

温泉同好会も設立から三年になりましたが、石和温泉、湯河原温泉に続いて、今年は五月二六日に新潟・湯沢温泉で開催しました。

前回の二回は「ハイキング同好会」とのコラボレーションでしたが、今回は「ニュービジネス同好会」とのコラボレーションで開催しました。

内容は新潟の名酒「八海山」の製造元・八海醸造の工場見学と、八海醸造がまさにニュービジネスとして行っている地ビール製造の「八海山 泉ビール苑」訪問及びその周辺地区の見学を行いました。

昼食は「泉ビール苑」でバーベキューでのビール試飲会、その後で「八海山」の製造工程を見学しましたが、古い醸造所かと思っていたら、製法はそのままで設備は最新の工場でした。またこの工場は一般の人は見学できないのです。後から地元バスガイドさんに教えられて、何か得した感じでした。このバスガイドさんは当



八海山をバックに記念撮影

日の宿泊先、秋篠宮様も宿泊した「上越国際、ホテルグリーンプラザ上越」からの送迎バスの地元でも有名なガイドさんでした。まさか大型観光バスが迎えに来るとは誰も想像しておらず、またバスガイドとはビックリ。大型観光バスに一〇名程度の乗車で、まさにVIP待遇には参りました。これは堀井元会長の海外勤務時の知り合い長束さんがこのホテルに勤務しており、この方の手配であつたと知り感謝しました。

夜は買ってきた「八海山・吟醸酒・本醸造」に加えてホテル差し入れの「久保田」に酔いし

れて大いに盛り上がりました。翌日は細谷さん推薦の八海山文化村の「トミオカホワイト美術館」を見学し、ここで八海山をバックに記念撮影。その後は地元ご出身の佐山新副会長の案内で十日町の「へぎそば」も堪能、日本三大渓谷「清津峡」を見て帰路に就きました。

このように皆さんと協業しながらの活動は、「温泉」での語りを中心に楽しいひと時が過ぎます。まだまだお忙しい方もいらっしやいますが、今後は益々「温泉」を中心にした語らいの場が増えてくることと思います。大型温泉地だけでなく、今後は「秘境の温泉地」や「癒しの温泉地」などでの開催も考えています。

長く続けられるように、皆さんの希望も取り入れて企画しますので、どうぞ御意見をお寄せ下さい。(文・三森孝悦)

箱根駅伝応援同好会

第一九回出雲駅伝(全日本大学選抜駅伝) 応援

出雲大社のある出雲地方では神在月(かみありづき)と言われる一〇月八日(月・祝体育の日)、神伝(かみでん)が開催されます。

当日は母校への熱い応援と地

元学会との交流、出雲大社参拝、出雲そば賞味など、さまざまな企画が用意されています。奮ってご参加ください。

◎一月七日(日) 一七時「出雲駅伝開会式」(出雲市民会館)

◎一月八日(月) 出雲大社参拝

一、二時「応援団結団式」(日の出館)

一、二時三〇分～一五時 応援

第三九回全日本大学駅伝応援

◎一月四日(日) 一、二時三〇分～一三時三〇分 第三九回全日本大学駅伝応援(伊勢駅伝) 応援(皇學館大学前)



箱根駅伝大平台横断幕

国際交流同好会

平成一八年度国際教育研究同好会研究協議会報告

本年度の研究協議会は、まずアフリカの「ジブジ共和国」での砂漠緑化の取り組みについて、東京農業大学教授の高橋悟先生から講演をいただいたが、それに先立ち「ジブジ共和国」に以前青年海外協力隊員として派遣されていた、稲垣亜希子氏に「ジブジ共和国」がどんな国であるのか、その概要を説明していただいた。さらに今回は、カナダ大使館の教育プロモーション担当であるジーン・マエダ氏にカナダの高校留学の現情を中心に、カナダについて語っていただいた。以下はその概要である。

一 研究協議会の日程

☆期日：平成一八年一月二四日(金)

★会場：千葉県総合スポーツセンター スポーツ科学センター第一研修室(千葉市稲毛区天台三三三)

・受付：9時30分～10時
・司会進行：小林 裕(市川西高等学校教諭)

(1)挨拶：10時～10時10分
・国際教育研究会会長 千葉 県立松戸国際高等学校校長

宮本 昇

(2)議題：10時10分～10時50分

演題：『ジブジ共和国ってどんな国』

報告：国際協力機構 元青年海外協力隊員 稲垣亜希子氏

記録：千葉県立一宮商業高等学校教諭 佐藤洋子

(3)講演①：11時～12時30分

演題：『アフリカを緑の大地にージブジ共和国では』

講師：東京農業大学地域環境科学部生産環境工学科教授 高橋 悟氏

解説：千葉県立安房拓心高等学校教諭 飯島政義

記録：千葉県立一宮商業高等学校教諭 佐藤洋子

昼食：12時30分～13時30分

(4)講演②：13時30分～14時30分

司会進行：千葉県立市川西高等学校教諭 小林 裕

演題：『カナダについて知っていますか』

講師：カナダ大使館広報部教育プロモーション担当官 ジーン・マエダ氏

記録：松戸市立松戸高等学校教諭 井上保子

(5)ワークショップ『カナダについて』(留学等を含めて)：14時40分～15時30分

講師：カナダ大使館広報部教育プロモーション担当官 ジーン・マエダ氏

記録：松戸市立松戸高等学校

教諭 井上保子

(6)講評：15時30分～16時

国際教育研究会副会長 千葉県立佐倉東高等学校教頭 青柳英男

(7)諸連絡：16時～16時30分

進行：千葉県立船橋芝山高等学校教諭 田中祐之

・事務局及び各部門担当者より連絡

二 講演の概要

今回の研究協議会の講演は二つで、講演の①は東京農業大学教授の高橋悟先生による「ジブジ共和国」の砂漠の緑化についてであった。緑化と簡単に言っても、場所が灼熱の砂漠では一般の国土地とは事情が大違いだそう。例えば草の種、木の実、苗等を植えても、日光による地熱が百度もあつたのでは、それらはたちまち焦げたり萎びたりしてしまい、緑化どころではないそう。そこで何らかの工夫をし人工的に日陰を作り、そこに断熱効果のある素材で作った太いパイプを地下水脈の近くまで深く打ち込み、そのパイプの中に促水剤を入れてから十分な水を注ぎその中心に若木の苗を植えるのだそう。すると苗は通常よりずっと長い根を地下水脈まで伸ばし、木として成長できるのだそう。一度砂漠化した土地を緑化するのは至

難の業のよう。また、講演①に先だつて「ジブジ共和国」について知るため、元青年海外協力隊員で同国に派遣されていた稲垣亜希子氏にその風物について語ってもらった。同国はイスラム教国であるため学校で生徒がフアッションショーを企画したときミニスカートやノースリーブの袖の服にはなかなか許可が出なかつたそう。

講演②は、知っているようで知らない国・カナダについて、カナダ大使館広報部教育プロモーション担当官のジーン・マエダ氏に語っていただいた。カナダは英連邦の一国で、未だに英国から派遣されるガバナ(総督)がいるが、実質的に国を率いるのは首相である。公用語は英語、仏語の二カ国語で、首都はオタワ。特産品はメイプル・シロップ、また高校留学には一年間で約百万円ほどかかる

とのこと。日本人がよく行くバンクーバーはバンクーバー島にあるというのも今回初めて知った。今回もカシオ計算機、三省堂の協賛を得ました。有難うございました。

〈ジーン・マエダ氏〉

カナダ・マニトバ州出身。ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバーのブリティッシュ・コロンビア大学学士号取得、オタワオタワのオタワ大学



中央大学葉山寮門にて

二〇〇六年四月一日、絶好のお花見日和のなか、逗子の披露山公園で、そして、中大葉山寮で大いに飲み・食べ、大変楽しい宴が出来ました。

お花見会

にて修士号取得。一四年間の教職経験を含め、日加両国において三五年間教育の分野に携わる。これまでバンクーバー・コミュニティ・カレッジにて国際教育コーディネーター、またブリティッシュ・コロンビア州政府東京事務所教育担当官として、国際教育分野の経験を持つ。現在在日カナダ大使館広報部勤務（国際交流同好会会長 小林裕）



水沢・正法寺（日本一の茅葺屋根の本堂）にて

関西支部合同幹事会は二〇〇七年十一月三日（土・祝）大阪・ホテルフローラル難波会議室を予定しております。

支部活動報告

また、二〇〇七年三月三十一日には、恒例のお花見を館山で開催しました。

二〇〇七年八月四・五日、第二回東北支部合同幹事会を柏山徹郎東北支部副部長のご尽力で、水沢で開催。同市の「水沢ざつつあか」祭りに参加、翌日は中尊寺・毛越寺を見学しました。

2007年度中央大学学員会白門48会役員一覧

(2007年8月7日現在)

会 長	赤羽進一郎（商学部） 新2009年3月31日まで
顧 問	安藤正敏（法学部） 任期の定めなし 堀井 勉（理工学部） 新 森 雅明（経済学部） 任期の定めなし
副 会 長	成田清治（法学部） 新2009年3月31日まで 小田島副会長任期満了（渉外担当・会長代行、東北支部活性化担当） 佐山洋一（経済学部） 新2009年3月31日まで 新倉副会長任期満了（財政強化、関西支部活性化担当） 小田真一（商学部） 新2008年3月31日まで（赤羽副会長の残任期間）（125周年記念募金担当、創立10周年記念事業担当） 長谷川孝雄（理工学部） 2008年3月31日まで（会員増強担当） 吉澤史子（文学部） 2008年3月31日まで（同好会活動担当、関西支部活性化担当）
幹 事 長	横田利久（商学部） 2008年3月31日まで
副幹事長	若狭秀巳（文学部） 事業部会担当 新2009年3月31日まで 佐藤愛子（文学部） 会計部会担当 新2009年3月31日まで 島崎 修（理工学部） 広報部会担当 留任2009年3月31日まで
地方支部	黒羽一記（文学部） 関西支部部会長 留任2009年3月31日まで 三澤壯義（商学部） 東北支部部会長 2008年3月31日まで
会計監査	榎本真一（文学部） 2008年3月31日まで 国領義男（経済学部） 2008年3月31日まで
幹 事	〔法学部11人〕 石坂隆、植野（河原）妙実子、金子健治、菊田和行、小松田貞利、工藤容、小田島和幸、菅原進、利根川永司、新井田研一、宮本博志 〔経済学部10人〕 石川武信（関西）、江村（生田）悦子、柏山徹郎（東北）、狩俣健（関西）、坂本賢一、佐藤豊、滝田健司、新倉利明、橋本博、矢澤米夫 〔商学部13人〕 井沢和夫、岩下敏英、江川修司、大友（松田）有介（関西）、川島直人、小林秀男、紺野哲雄、杉本（稲葉）光子、鈴木治男、平埴裕子、水野勝敏、湯川修 〔理工学部5人〕 小野塚喜代一、川瀬俊吉、福岡悟、細谷教雄、三森孝悦 〔文学部14人〕 飯塚（小林）恭子、石田雅美、川名（松澤）まゆみ、小林秀男、小林裕、清水洋子、手代木俊一、中島（猪瀬）澄子、中島信子、弘中（下島）真知子、藤野（鈴木）美知子、矢島昇、吉田泰介

平成18年度「白門48会」決算報告書

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	1,912,031		
会 費	409,000	事業費	782,786
入会金	1,000	「白門48会」11号	137,592
会 費	408,000	総会・懇談会費用	256,172
臨時会費	327,000	総会・二次会費用	69,000
総会懇談会費、二次会費	327,000	総会・景品代	20,727
祝い金	20,000	HP管理移行費	65,100
二八会	10,000	HP管理費（プララ）	8,031
三八会	10,000	HP管理費（東光美術）	33,600
広告料	50,000	ホームカミングデー賞品	10,000
集金分	50,000	留学生の集い協力金	13,500
募 金	55,000	同好会助成金	20,000
125周年募金活動経費	55,000	関西支部補助金	5,700
預貯金利息	176	東北支部補助金	11,824
雑収入	0	横断幕制作費	42,350
		小旗制作費	50,800
		幟旗管理費	5,230
		演奏付マイク	33,160
		接待交際費	75,439
		年次支部協議会	10,000
		留学生支援金	50,000
		年次支部祝い金	10,000
		手土産代（箱根協力者）	5,439
		慶弔費	0
		広告宣伝費	30,000
		学員時報新年号広告料	30,000
		通信費	157,170
		通常分	157,170
		支払手数料	10,175
小 計	861,176	小 計	1,055,570
未収金	70,000	次年度繰越金	1,787,637
広告料（会報広告費）	70,000	銀行預金	756,847
		郵便貯金	865,010
		手持ち現金	95,780
		未収金（会報広告費）	70,000
合 計	2,843,207	合 計	2,843,207

上記の通り報告いたします。

平成19年6月23日

白門48会会長

会計部会担当副幹事長

堀 井 勉

湯 川 修

関係諸帳簿を照合した結果、適正に処理されておりました。

平成19年6月23日

会 計 監 査

会 計 監 査

榎 本 真 一

国 領 義 男

白門48会活動報告(平成18年4月～平成19年7月)と、今後の活動(判明分)予定

年月日	名 称	実施内容・主な議事等
18 4 12	第52回幹事会	第8回総会の開催準備/役員の改選について
4 15	小江戸川越を徘徊する会	小江戸川越を徘徊する会 12名
5 15	第53回幹事会	第8回総会の運営等について
5 27	東北支部準備会	仙台三澤経営センター
6 10	第8回総会・懇親会	参加者44名
7 15	ハイキング同好会・温泉同好会	西沢溪谷ハイキング、石和温泉1泊
8 5	第54回幹事会	総会会計報告、会報発送
9 15	ニュービジネス研究同好会・グルメ同好会	ワインセミナー(武蔵野市酒舗にいくら総本店)
10 9	箱根駅伝応援同好会(島根県出雲市)	第18回出雲駅伝応援
10 12	第55回幹事会	ホームカミングデー参加の取り組みについて
10 22	第17回ホームカミングデー(多摩キャンパス)	参加者25名・懇親会(高幡不動)
11 4	関西支部合同幹事会	京都で開催
11 5	箱根駅伝応援同好会(三重県伊勢)	全日本大学駅伝(伊勢駅伝)応援
11 25	東北支部合同幹事会	仙台松島で開催
12 9	箱根駅伝応援同好会ほか	箱根駅伝事前PR横断幕大平台設置
12 12	第56回幹事会・忘年会	ホームカミングデー参加総括
12 29	釣同好会(金沢八景)	アジ釣り
19 1 2-3	箱根駅伝応援同好会	第83回箱根駅伝応援
1 12	第57回幹事会・新年会	青山バルバッコアグリル 箱根駅伝応援報告
1 20	ハイキング同好会・温泉同好会	湯河原周辺散策(中大湯河原寮1泊)
3 12	第58回幹事会(後楽園キャンパス)	次期総会の開催準備等について
3 31	白門48会お花見会	館山城山公園～館山散策～中大富浦寮(1泊)
4 12	第59回幹事会(後楽園キャンパス)	第9回総会の開催準備/役員の改選について
4 21	江戸文化徘徊同好会・写真同好会	日本橋から人形町を徘徊する会
5 14	第60回幹事会(駿河台記念館)	第9回総会の開催準備/役員の改選について
5 19	温泉同好会・ビジネス研究同好会	八海山酒造見学会・新潟温泉宿泊
5 19	国際交流同好会	ベナン共和国ゾマホン講演会(聖徳学園大学)
6 12	第61回幹事会(後楽園キャンパス)	第9回総会の運営等について
6 23	第9回総会・懇親会	参加者42名
8 4-5	東北支部合同幹事会(水沢)	「水沢ざつつあか」参加、翌日中尊寺等見学
9 12	第62回幹事会(駿河台記念館)	総会会計報告、ホームカミングデー参加準備
10 8	箱根駅伝応援同好会(島根県出雲市)	第19回出雲駅伝応援
10 28	第18回ホームカミングデー(多摩キャンパス)	会として参加
11 3	関西支部合同幹事会	大阪で開催
11 4	箱根駅伝応援同好会(三重県伊勢)	全日本大学駅伝(伊勢駅伝)応援
12 12	第63回幹事会(駿河台記念館)	忘年会、ホームカミングデー参加総括
1 18	第64回幹事会(新年会)	新年会
3 12	第65回幹事会(駿河台記念館)	第10回総会に向けた準備開始
4 11	第66回幹事会(駿河台記念館)	第10回総会に向けた準備開始
5 12	第67回幹事会(駿河台記念館)	第10回総会に向けた準備開始
6 14	第10回総会・懇親会	

会費納入についてのお願い

中央大学白門48会幹事会

白門48会の財政運営は会員の皆様の会費によって賄われております。

2002年に5年分の会費を一括納入頂いた方々にも、5年が経過しましたため、あらためて2007年度からの会費をご納入頂くこととなります。また、3年分一括納入をされて2007年度が会費納入の時期に当たられる方々、単年度毎にお納め頂いている方々もそれぞれ会費をご納入頂くこととなります。

会費は会則により1年3,000円ですが、「一括納入割引」を実施しております。会費は、その納入の有無にかかわらず、会員全員に会報・ホームページ・各種案内の送付などに使用されています。会費を原資に当会の運営がなされていることにご理解をお願いします。

厳しい経済情勢の折誠に恐縮ですが、事情ご賢察のうえ格段のご配慮を頂きたく何卒宜しくお願い申し上げます。

納入の種類	会費の額	割引額
会費(2007分)	3,000円	割引なし
会費(3年分一括納入/2007～2009年分)	8,000円	1,000円割引
会費(5年分一括納入/2007～2011年分)	12,000円	3,000円割引

銀行振込みご利用の場合は、下記までにお振り込み願います。

三井住友銀行阿佐ヶ谷支店 普通預金 「7459559」

「白門48会 会計 佐藤愛子」(ハクモンヨンハチカイカイケイサトウアイコ)

【白門48会連絡先】

住所・勤務先変更、新規会員紹介、同好会活動、お問い合わせ等、何でも幹事長宛にご連絡下さい。

白門48会幹事長 横田利久(中央大学経理部)

192-0393 八王子市東中野742-1

TEL.042-674-2174 fax.042-674-2178 E-mail rikyu@tamajs.chuo-u.ac.jp



たからようちえん

園長 吉澤史子

〒167-0053 東京都杉並区西荻南1丁目12-12

TEL. 03-3333-9162 FAX.03-3331-8021

自伝・創作・詩歌集等自費出版の編集

なみきみち社

代表 榎本真一

〒236-0005 横浜市金沢区並木1-17-12-1305

TEL. 045-772-0760

株式会社 ディスカバリー

～企画・編集から物流まで～

代表取締役 島崎 修

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-3-5
TEL.03-3295-3060 FAX.03-3295-3069
e-mail: eagle@wdiscovery.com

川嶋産業株式会社

代表取締役社長 川嶋直人

本社 東京都中央区新富1丁目6番地10号
東京営業所 東京都中央区新富1丁目4番地6号
〒104-0041 TEL 東京 (3551) 9521～5番
FAX 東京 (3553) 2919番